

## 平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰 受賞者一覧表(農林水産大臣賞)

番号	ふりがな 事業者の名称	所在地	輸出品目	輸出開始年	輸出の取組概要
			業種		
1	かぶしきがいしゃ 株式会社 わっかじゃぱん Wakka Japan	北海道 札幌市	コメ・ コメ加工品 (日本酒)	2013年 (平成25年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香港、台湾、ハワイ、シンガポールに日本産米専門店(精米所)を設立し、玄米を輸出し現地店舗にて精米して販売。</li> <li>・直播栽培による低コスト米の生産、輸送コストの低減により、現地価格に対抗した販売価格を実現。</li> <li>・現地TV等で米の研ぎ方の実演、地元小学校では食育活動など、日本産米、日本食文化の啓蒙活動を実施。</li> <li>・2017年に、農業生産法人を立ち上げ、海外ニーズ(玄米、オーガニック等)に合わせた輸出用米の生産を開始。</li> </ul>
			販売業		
2	まるやませいちゃ 丸山製茶 かぶしきがいしゃ 株式会社	静岡県 掛川市	茶	2005年 (平成17年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社に農業生産法人を立ち上げるとともに、地元生産者とともに有機栽培研究グループを発足し、輸出先国ごとの残留農薬規制や海外有機市場の伸長と嗜好に対応したお茶の生産及び製品を開発。</li> <li>・抹茶の世界的需要増を踏まえ、県内生産者と連携し抹茶生産に着手、自社工場にて抹茶製造を開始。</li> <li>・2014年からロンドンで運営を開始した日本茶・日本食レストラン等を拠点とし、EU市場に日本茶・抹茶の卸売を行う等、現地流通業者を介さず輸出拡大を展開。</li> </ul>
			製造業		
3	かぶしきがいしゃ 株式会社 スギヨ	石川県 七尾市	加工食品 (かまぼこ等)	1976年 (昭和51年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「かに風味かまぼこ」を世界で初めて開発により1976年に米国へ輸出を開始し、以降アジア圏等への輸出を拡大。</li> <li>・サイズ・色素・賞味期限及び包装デザインを海外の市場ニーズに合わせて改良。HACCP管理による高品質・高付加価値製品の開発・提供により、他社との差別化を図り中国、香港、東南アジアへ販路を拡大。</li> </ul>
			製造業		
4	ぜんこくのうぎょう 全国農業 きょうどうくみあいにんごうかい 協同組合連合会 とっとりけんほんぶ 鳥取県本部 (JA全農とっとり)	鳥取県 鳥取市	青果物等 (梨、柿等)	1933年 (昭和8年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1933年より二十世紀梨の輸出を開始。富有柿についても、全国に先駆けタイへ約30年に渡り輸出。</li> <li>・近年、二十世紀梨の輸出ルートを活用により、台湾、香港、中国、米国等へ、取扱品目(スイカ、野菜、和牛等)の拡大や鳥取県が開発した梨の新品種(新甘泉)の導入を図り、輸出を拡大。</li> </ul>
			組合・団体		
5	サンキョーミート かぶしきがいしゃ 株式会社	鹿児島県 志布志市	畜産物	2006年 (平成18年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1999年に高度衛生管理牛処理専用工場を新設。2002年に対米牛肉認定取得後、11カ国・地域(カナダ、香港、シンガポール等)の施設認定を取得し輸出を実施。現在42カ国への牛肉輸出対応が可能。</li> <li>・2016年度は、香港、ASEAN、米国、EUにロインセットを中心に約4,700頭の和牛を輸出向けに処理・加工。</li> <li>・海外プロモーションの際には、技術者を派遣し、多様な部位の普及のためのカットングや販売ノウハウの普及を実施。</li> </ul>
			製造業		

## 平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰 受賞者一覧表(食料産業局長賞)

番号	ふりがな 事業者の名称	所在地	輸出品目 業種	輸出開始年	輸出の取組概要
1	にしやませいめん 西山製麺 かぶしがいしゃ 株式会社	北海道 札幌市	加工食品 (麺)	1975年 (昭和50年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌ラーメンの麺、タレなどをアジア、北米、欧州、中東、ロシアの26か国・地域の92店舗に輸出・提供し、日本食、ラーメン文化の普及を实践。輸出の中継地点として、2013年にドイツ、2014年及び2016年に米国にグループ会社を設立。</li> <li>・2002年に社内の開業支援用の厨房施設設置。海外でのラーメン店開業者を自社に招聘し、ラーメン調理技術等の研修を実施。</li> <li>・2014年にアラブ首長国連邦(ドバイ)での国内販売(ムスリム仕様)の認可取得。2015年に米国食品安全強化法(FSMA)に基づく予防管理適格者の資格(PCQI)を取得。</li> </ul>
			製造業		
2	あおもりけんのうそんこうぎょう 青森県農村工業 のうぎょうきょうどうくみあい 農業協同組合 れんごうかい 連合会 (JAアオレン)	青森県 弘前市	加工食品 (りんご ジュース)	2009年 (平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2009年から香港、中国にりんごジュースの輸出を開始し、現在では台湾、シンガポールなど15カ国に輸出を拡大。</li> <li>・独自の密閉搾り製法により酸化防止剤を使用せず、りんご本来の「色・味・香り」を最大限に引き出したりんごジュースを生産。主原料のりんごは、青森県産のりんごにこだわり、生食用として市場に出回らない傷果等の加工仕向け品を活用することで、生産者の所得向上にも寄与。</li> <li>・香港商社と連携して、現地の嗜好に合わせた品種のブレンドや現地で好まれるパッケージデザインのPB商品開発を行い、現地での試飲販売を定期的実施。</li> </ul>
			製造業、 販売業、 組合・団体		
3	かぶしがいしゃ 株式会社 なんぶびじん 南部美人	岩手県 二戸市	コメ加工品 (日本酒)	1997年 (平成9年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1997年から、米国、中国、香港等に日本酒を輸出。2013年には、KOSHER(コーシャ)の認定を受け、現在は世界30カ国以上へ日本酒を輸出。</li> <li>・海外の健康志向のニーズを踏まえ、日本酒ベースの糖類無添加リキュール(梅酒)を開発(特許取得)し、輸出を展開。</li> <li>・自社の活動に留まらず、中国を始めとしたアジア向けの輸出に取り組む事業者に向けて、メディアを通じて商標出願の重要性も発信。</li> </ul>
			製造業		
4	かぶしがいしゃ 株式会社 しんまるしょう 新丸正	静岡県 焼津市	水産物 (鰹節)	1998年 (平成10年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EUに鰹節を輸出するために必要なEU向けHACCP認証を得られるよう、独自の鰹節製造技術を開発し、鰹節工場として対EU輸出水産食品取扱施設の認定を取得。</li> <li>・2017年6月にEU向けに全国で初めて鰹節を輸出。</li> <li>・フランス(パリ)で現地の有名シェフと連携し、ダシを使った仏料理のフルコースを飲食業界関係者等に振る舞い、日本の伝統食材である「KATSUOBUSHI」の認知度向上と、更なる販路拡大に向けたPRも積極的に実施。</li> </ul>
			製造業		

## 平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰 受賞者一覧表(食料産業局長賞)

番号	ふりがな 事業者の名称	所在地	輸出品目	輸出開始年	輸出の取組概要
			業種		
5	かぶしがいがいしゃ 株式会社 ほくせつしゅぞう 北雪酒造	新潟県 佐渡市	コメ加工品 (日本酒)	1990年 (平成2年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1990年から、米国、イギリスなど世界各国に展開するレストランNOBUに、国内で唯一日本酒を提供。</li> <li>・原料の酒米は、地元佐渡産や新潟県内産を積極的に使用し、同社の輸出拡大により地元農家の収入増に寄与。</li> </ul>
			製造業		
6	まるみさんぎょう 丸美産業 かぶしがいがいしゃ 株式会社	愛知県 飛島村	林産物	2013年 (平成25年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国、台湾、韓国へ丸太を始め、製材品を輸出。これまで国内需要がなかったB材、C材の需要を海外で掘り起こし、(現地で需要があるものの)国内の規格にはなかったサイズを作ったことにより、輸出先の国・地域で収益が向上し、輸出が拡大。</li> <li>・未利用材が海外では商品にもなる可能性を示したことで、生産者の生産意欲向上にも大きく寄与し、2017年、世界基準であるCOC認証(FSC、PEFC)も取得。</li> </ul>
			流通業		
7	かぶしがいがいしゃ 株式会社 すずきえいこうどう 鈴木栄光堂	岐阜県 大垣市	加工食品 (菓子)	2014年 (平成26年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年から、自社製品のみならず自力での輸出が困難な他社国内菓子メーカーとの協業を進めて企画・製品化した商品を海外に輸出。</li> <li>・香港で現地ニーズを掴むために、現地取引先との協業でアンテナショップも展開。</li> <li>・国際品質規格ISO9001、国際環境規格ISO14001認証を取得。</li> </ul>
			製造業		
8	きょうとせいかこうどう 京都青果合同 かぶしがいがいしゃ 株式会社	京都府 京都市	青果物	2002年 (平成14年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年に京都市中央卸売市場の関係者と共同で、香港のアジア最大の青果物国際展示会(ASIA FRUIT LOGISTICA)に卸売市場として初出展。以降、継続的に国産果実、京野菜の販促等を行い、輸出を拡大。</li> <li>・川下の取組として、香港の飲食店で京野菜メニューを作成、商品化し、京野菜を多角的にPR。卸売事業者として全国の産地から商品を確認し、周年供給可能な体制で取引先に商品を紹介。</li> <li>・国内印刷業者等と連携し、エチレン吸着剤等の鮮度保持資材を活用した香港・台湾向けの輸送試験を実施。</li> </ul>
			卸売業		



## 平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰 受賞者一覧表(食料産業局長賞)

番号	ふりがな 事業者の名称	所在地	輸出品目	輸出開始年	輸出の取組概要
			業種		
9	はくつるしゅぞう 白鶴酒造 かぶしがいしゃ 株式会社	兵庫県 神戸市	コメ加工品 (日本酒)	1900年 (明治33年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出先国の嗜好に即した海外専用商品を開発するとともに、商品のストーリーやバックグラウンドを海外にPRするため、英語や中国語等の言語対応をしたブランドサイトやパンフレットを作成して輸出を展開。</li> <li>・現地総代理店として資本出資した現地法人を活用し、現地企業への積極的な営業活動と日本酒の啓発活動を展開。</li> <li>・輸出業者と連携し、自社商品と他の蔵元の商品の共同出荷によりコストダウンを図り、日本酒の輸出を拡大。</li> </ul>
			製造・販売業		
10	みしましよくひん 三島食品 かぶしがいしゃ 株式会社	広島県 広島市	加工食品 (ふりかけ等)	1960年 (昭和35年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1960年から、ふりかけ(ゆかり等)、調味料等を米国、台湾等へ輸出。マーケティング活動により、現地ニーズにマッチした商品を開発するとともに、米国、タイに販売子会社を設立し、自社商品販売及び他社商品の販売支援を実施。</li> <li>・海外に「FURIKAKE」として認知され、世界に所在する米軍基地内の小売店への出荷を実現。</li> <li>・1998年に対米HACCP認証、2001年にISO14001認証、2017年にFSSC22000認証を取得し、高品質で安全な商品を提供する生産と衛生管理体制を整備。</li> </ul>
			製造業		